



ことしば



9月号

【学校教育目標】 「挑戦し、未来を拓く『琴芝っ子』の育成」

チャレンジカ ～チャレンジから学ぶ習慣～

校長 藤本 満 士



夏休みが終わり、学校に子どもたちの声が帰ってきました。しかし、新型コロナ第7波（BA.5）の急激な流行で、せつかくの夏休みが思うように過ごせなかったというお話も多く耳にしました。このような中、琴芝小学校では、できる限り子どもたちに楽しい思い出を残すため「3つの密」を回避しながらできる活動を一生懸命に考え実施して行きたいと思えます。

2学期は、1年の中で一番長く、子どもたちの成長する時期でもあります。「お子様には、どんな大人になってほしいですか？」と聞かれた際に、「計算がだれよりも速くなってほしい。漢字をいっぱい書けるようになってほしい。」と答える保護者は多くないことでしょうか。それよりも「どんなことでも前向きに取り組める大人になってほしい。」「優しく思いやりのある大人になってほしい。」「自分の行動に責任を持てる大人になってほしい。」等、勉強よりも「人としての習慣」に焦点をあてるほうが多いのではないのでしょうか。そんな中で失敗を恐れずに挑戦する力「チャレンジカ」が成長のカギになると思えます。子どもたちは好奇心旺盛でチャレンジ精神にあふれています。幼少期の子どもが、「光っている物、動くもの、音が出るものに触りたがる。」「泥や水たまりに手や足を突っ込む」「周囲の大人の真似をする」等の姿を目にしたことがある人も多いでしょう。しかしだんだんと、「間違えたら周りから笑われるのではないか」「失敗して先生や親に怒られたらどうしよう」と失敗した時の周囲の反応を気にして、チャレンジしなくなっていくます。これが失敗を恐れる心理です。チャレンジをやめると、その子の可能性は広がりません。たくさん失敗した経験が、成功を作ります。「失敗したら終わり」ではなく失敗の先に成功があるのです。学力も同じです。失敗を恐れずたくさん問題を解いて、たくさん間違えることで身についてくるものです。あきらめずにチャレンジすれば、「思ったより簡単だった」ということもあれば「想像以上に難しい」ということもあるでしょう。どちらもチャレンジしたから分かる、子ども自身の発見です。このあきらめずにやり続けることで、それぞれの子どもが気づき、発見する力は、人としての成長・学力向上のために、子どもの中に身につけておきたい力と言えるでしょう。



子どものチャレンジカを伸ばすため、学校でもご家庭でも3つの取組ができればと考えます。

1つ目は、「子どもたちのできる！」をしっかりと見つけて褒め、「間違った」ことに一緒に考えようと寄り添うことです。失敗を失敗のまま終わらせるのではなく、成功の道筋を共に考え、成功した時には、いっしょに喜びを分かち合うのです。

2つ目は、「間違ったところは、☆（大切なところ）だ」ということです。問題を間違えた時こそ、苦手な部分の理解を深めるチャンスです。間違えを克服した時にこの☆（星）が輝くんだという思いをもって接することができればと考えます。

3つ目は、「注意とフォローのバランスが大切」です。チャレンジするなら何をしてもよいというわけではありません。子どもたちがチャレンジする中で、誰かを傷つけたり、周囲に迷惑をかけたりなど、叱らなければならないときもあります。しかし「チャレンジすると怒られる」という印象が残ってしまうと、子どもたちはチャレンジすることをやめてしまいます。そこで、「なぜ叱られたのか」を正しく理解できるように説明したり、「どうしたらよかったのか」を子ども自身に考えさせたりすることで、注意とフォローのバランスを取ることが大切になります。時には、子どもに寄り添い、時には子どもを諭し、子どもたちが失敗することを「成長へのチャンス」だと前向きにとらえることがチャレンジカの向上につながります。

琴芝小学校の教育目標は「挑戦し、未来を拓く『琴芝っ子』の育成」です。「失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦してほしい」というだけでなく、「子どもに自信をもってもらいたい。」「すぐにあきらめてしまう癖をなおしてほしい。」というチャレンジカを育成することで、すてきな大人になってほしいという願いも込めています。2学期の子どもたちのチャレンジを学校、家庭、地域で連携して支えていければと思えます。よろしくお願ひいたします。

チャレンジ！ 琴芝小の先生 ～先生も学びつづけています～

先生は日ごろ子どもたちに授業を行っているわけですが、子どもたちのために平素より教室などで実践的に使える指導力を身につけるための研修をしたり、幅広く知見を得ることができるよう学校外に研修に行ったりしています。琴芝小学校では、特に教職員研修に力を入れており、実際に子どもたちに対する教員の授業力アップのために山口大学教育学部の先生方や、やまぐち総合教育支援センターの先生方と協力して子どもたちの個別最適な学びの実現について指導していただいています。また、先生方の指導力向上のために週1回県授業力向上指導リーダーとして上宇部中学校の教頭先生による授業参観や担任の先生への指導をしていただき、日々の授業力向上のために努めています。

さらに、小中のスムーズな学びを実現するために上宇部中学校の先生にもTT（チームティーチング）として、担任の先生と協力しながらサポートしていただいています。子どもたちが学校にいるときも、帰った後も琴芝小学校の児童に素敵な授業を提供し、子どもたちの成長を育むために先生方は学び続けています。





新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事の急な変更などがあるかもしれません。ご理解とご協力をお願いいたします。

日 曜	学 校 行 事 等	日 曜	学 校 行 事 等
1 木	ALT(4, 6年)	16 金	
2 金	委員会活動	17 土	
3 土		18 日	
4 日		19 月	(祝)敬老の日
5 月		20 火	ALT(2の2, 3年, 5年) 第2回学校運営協議会
6 火	ALT(1の2, 3, 5年) 海岸ゴミ拾い(4年総合的な学習)	21 水	代表委員会
7 水	クラブ活動 口座振替	22 木	1年社会見学 ALT(4, 6年)
8 木	ALT(4, 6年)	23 金	(祝)秋分の日
9 金		24 土	
10 土		25 日	
11 日		26 月	4時間授業
12 月	CBTプレ調査問題(5, 6年)	27 火	3年社会見学 ALT(1の1, 5年)
13 火	ALT(2の1, 3年, 5年)	28 水	5年宿泊学習① 5時間授業
14 水	5時間授業	29 木	5年宿泊学習② ALT(4, 6年)
15 木	ALT(4, 6年)	30 金	2年社会見学

<令和4年度 10月の主な行事予定>

3日(月) 5時間授業	17日(月) 後期教育実習 ~10月28日まで
4日(火) 5時間授業	18日(火) 6年学力定着状況確認問題
5日(水) 個人懇談会① 4時間授業	2年ヤクルト出前授業
6日(木) 個人懇談会② 4時間授業	19日(水) 5時間授業
7日(金) 委員会活動、口座振替	20日(木) 就学時健診
10日(月) 祝 スポーツの日	22日(土) 土曜参観日(人権教育)
11日(火) 教育実習 ~11月4日まで	24日(月) 振替休日
12日(水) 5時間授業	26日(水) 5年学力定着状況確認問題
14日(金) SC 来校	5時間授業

<新型コロナウイルス感染症に係る確認とお願い>

現在、新型コロナウイルス感染症への感染や濃厚接触者となるなどとして、保健所から自宅での待機を指示されるケースが増えています。必ず登校前の検温と健康観察を行い、健康観察カードに記入し持たせてください。学校ではこれまで通りの感染症対策を行っています。

ご確認を！！

○お子様に発熱や咳、喉の痛みなど、いつもとは違う症状がある場合は医療機関を受診し、医師からの説明で感染の心配がない場合は登校されて構いません。

(兄弟姉妹などの同居家族の方に発熱や咳などの症状がある場合も同様です。)

○新型コロナウイルス感染症への感染や濃厚接触者となるなどで欠席される際は、学校にご連絡ください。(学童保育クラブ利用されている場合は、学童保育クラブにも連絡してください。)